

# 平成28年第1回大野城市議会3月定例会一般質問通告

○本会議3日目（一般質問）

平成28年3月11日 午前9時30分（於 議 場）

氏 名	件 名
森 和也	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防災・防犯（安心・安全のまちづくり施策）について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 災害対策本部設置運営訓練について</li> <li>(2) 大雪対応について</li> <li>(3) 情報伝達手段について</li> <li>(4) 防犯灯について</li> <li>(5) 砂防ダム・治山ダムについて</li> </ol> </li> </ol>
中村 真一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福岡空港滑走路増設について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 滑走路増設に至るまでの経緯について</li> <li>(2) 滑走路増設事業の内容について</li> <li>(3) 滑走路増設に対する市民の方への周知方法はどのように行っていくか</li> <li>(4) 滑走路増設に伴い航空機増便における市民の不安解消について</li> </ol> </li> <li>2. 記録的な寒波における水道管被害について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 今回の漏水、断水の状況、対応について</li> <li>(2) 今回の漏水の原因は何か</li> <li>(3) 今回の漏水、断水の課題について</li> <li>(4) 今後の取組及び対策について</li> </ol> </li> </ol>
平井 信太郎	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電力自由化に伴う本市の対応について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市の施設（大口事業所）の電気料金について、自由化前と後ではどのように変わったか</li> <li>(2) 4月から実施される電力全面自由化に伴う市の施設（小口事業所）の対応について</li> <li>(3) 節電についてどのような施策を行っているか</li> </ol> </li> <li>2. 資源ごみのリサイクルについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 資源ごみで回収されたもののリサイクルの現状について</li> </ol> </li> </ol>
松崎 正和	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中学校運動部活動における越境入学について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 義務教育課程での、勝利至上主義と言える越境入学についての是非について、教育長はいかなる考えをお持ちか伺いたい</li> <li>(2) 教育委員会は、大野城市内及び筑紫地区管内での越境入学の実態を、またそのことから発生する問題点をどの程度把握しているのか報告願いたい</li> <li>(3) 成長過程にある生徒への影響もさることながら、「ルールを守る」ということから、この問題は早急に是正すべきと思うが教育長の考えを伺いたい</li> </ol> </li> <li>2. ふるさと納税について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 都市と地方の税収格差是正などを目的に始まったこの制度も、魅力的な返礼品による寄付金の獲得競争が活発となり、結果、地</li> </ol> </li> </ol>

氏 名	件 名
	<p>方自治体間の税収の奪い合いの様相を呈してきた。          このような現実の中での、ふるさと納税に対する市長の考えを伺いたい</p> <p>(2) 大野城市の現状（納税額と数、返礼品、市民税収入への影響）を報告願いたい</p> <p>(3) 今後の対応は如何に</p>
福澤 信光	<p>1. 不登校児童生徒の早期対応・未然予防について</p> <p>(1) 不登校児童生徒数の推移（過去5年）</p> <p>(2) これまでの本市での不登校対策の取り組み</p> <p>(3) 中一ギャップ対策</p> <p>(4) 不登校児童生徒の復帰率</p> <p>(5) 不登校児童生徒の内訳</p> <p>(6) 家庭教育支援について</p> <p>(7) 継続的な支援策について</p>
河村 康之	<p>1. 障害者優先調達について</p> <p>(1) 本市の障害者優先調達の実態について</p> <p>2. こども食堂について</p> <p>(1) 本市におけるこども食堂の現状と今後について</p>

○本会議 4 日目（一般質問）

平成28年 3月14日 午前 9 時 30分（於 議 場）

氏 名	件 名
高山 やす子	1. 大野城市内における施設案内板の考えについて (1) 平成 9 年に大野城市サイン基本計画がつけられ、それに基づくサイン表示が整備されたが、現在の状況について 2. 大野城市情報化推進計画について (1) 大野城市情報化推進計画に基づく大野城市学校情報化基盤整備事業基本計画について
松下 真一	1. 平成28年度地方財政計画の内容について (1) 今後の地方交付税の見通しについて (2) 「トップランナー方式」による市税等の徴収率の影響はあるか (3) 地方創生推進交付金について (4) 子育て支援と国民健康保険について (5) 教育予算への影響について
松崎 百合子	1. 子ども貧困防止のためのひとり親の就労支援について (1) 子どもの貧困防止・ひとり親家庭の生活の安定のために安定した雇用が重要。市関係職員募集の際に優先的雇用の導入について 2. 子どもの貧困や虐待防止のための訪問・見守り支援について (1) 貧困や虐待リスクの高い家族は保育所等につながっておらず孤立している場合も少なくない。子どもの命や健康のために訪問し、相談や支援の情報を届けること、つながり見守ること（アウトリーチ）について
清水 純子	1. 大野城市における「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について (1) 国において、平成26年11月「まち・ひと・しごと創生法」の施行と「長期ビジョン」及び「総合戦略」が策定された。これに伴い、「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を策定することとなったが、その目的と大野城市の取り組みについて (2) 策定にあたっては、地域の実情に沿った地域性のあるものとなるが、大野城市の独自性、魅力とは何か (3) 「地方版総合戦略」は、2060年の中長期を見据え2019年までの5カ年となっている。その策定にあたって審議会などの構成について (4) 2060年までの日本の社会を支えていくのは、今の小・中・高・大学生である。 その世代の意見こそ必要であると思うが (5) 子育ての環境づくりには、現在子育て中や子育て経験者の意見を反映することも必要ではないか (6) 長期ビジョンや「地方版総合戦略」を成功させるための取り組みは (7) 本市が考える「地方創生」の定義とは

氏 名	件 名
大塚 みどり	1. 保育行政の拡充について (1) 保育行政について 2. 保幼小連携の拡充について (1) 保幼小連携について